

令和7年度 学校評価公表シート

岩見沢めぐみ幼稚園

1. 園の教育理念

- ・ 園児一人一人に愛情を持って接する。
- ・ 良いこと悪いことの区別を教える。
- ・ 礼儀作法（特に挨拶）のしっかりした子に育てる。
- ・ 情操教育を通し心の温かい思いやりのある子に育てる。
- ・ 広い自然環境を生かし、自然に親しみ健康な子に育てる。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画を基に設定した学校評価の具体的な目標や計画

評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施することによって、教諭自らが客観的に自園を見る目を養い、施設の改善、教育内容の改善に主体的に取り組んでいくことを重点項目とする。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
園の教育方針を理解し、指導計画・月案・週案を計画し、保育を展開している。	園の教育方針・ねらいを教職員が理解し毎週会議を行い振り返りや確認をしている。
幼稚園教育要領の特性を理解し、それぞれの活動に目標を持って指導実践している。	毎年指導計画に加筆、訂正を行い、子どもの実態に即した内容にするように努めている。
毎日の保育の評価・反省を行うとともに、日々子どものかかわりについて振り返り、次からの保育へ活かせるようにしているか。	教諭は日々の記録を行い子どもの実態を把握し、また、各クラスで月や週の目標を定め、月末に達成状況を報告している
研修の意義と重要性を理解し、専門性の向上に努めている。	各研修会や研究会に参加し学んだこと職員会議などにおいて提供し、共有化を図るようにしている。
子どもが明るく伸び伸びと行動し、充実感を味わえるような保育をしている。	一人ひとりの子どものよさを認め、教諭が客観的に子どもを見る目を養うように努めている。
規則正しい生活習慣の定着に向けての指導を行う。	登園から降園までの一日の流れのなかで、身に付けてほしい生活習慣の獲得を促している。

身近な環境に親しみ様々な事象に興味や関心が持てるような保育をしている。	隣接している公園に散歩に行ったりしながら、季節の移り変わりなどを自ら発見し気づけるように促している。
子どもが自発的、意欲的にかかわれるような環境構成と子どもが主体的に活動し、幼児期にふさわしい体験が得られるよう工夫している。	自分で工夫して遊び、それが発展して友だちと協力して遊べる環境を整え準備するようにしている。
幼稚園内外での危険場所・場面を確認し、危険を予測する力を身に付け、環境を整えることができるようにしている。	教職員は危険マニュアルを参考にし、危険な事例などを分かりやすく子どもたちに知らせるとともに、園舎や園舎周りの環境を点検している。
苦情や要望を積極的に受け止め、保護者や苦情申し出人とより良い人間関係を築くことができるようにする。	行事後のアンケートなどで保護者の声を聞き、敏速に対応するよう心がけている。また、常に職員間で話し合いを持ち解決するようにしている。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
A	今年度も、設定した目標について概ね達成することができた。 少子化により園児数が減少する中においても、園児一人ひとりの思いやりや発達に寄り添い、個々の姿を丁寧に捉えながら保育を進めることができた。 今後も、少人数だからこそできるきめ細やかな保育を大切に、園児一人ひとりが安心して楽しく園生活を送れるよう、職員が連携して保育の充実に努めていきたい。

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
支援を必要とする園児	専門機関との連携を図り、研修会などに積極的に参加し、教職員の専門性を高める。
自己点検、自己評価	年度初めに挙げた自己目標を学期ごとに振り返り、改善点を再確認する。
指導計画の編成	新教育要領に基づいた指導計画の作成のために訂正、加筆をさらに加え、園を取り巻く環境や子どもの実態に即した新たな指導計画の編成に取り組んでいく。

6、学校関係者評価委員会の意見

齋藤 聡 様(㈱ライフネット社長 元保護者の会会長)

概ね良好な運営、保護者からも高評価をいただいていると思います。
但し、C判定を頂いているものも数多くあります。
おそらく、保護者の自己都合による個人的な評価だとは思いますが、
できれば、アンケートを回収するだけではなく、
給食・バスの運行時間・連携アプリなど何が悪いのか聞き取り調査を行い、
改善余地のあるものに関しては、検討・改善をするように心がけるべきだと思います。
保護者は個々の権利を主張し、少子化、人手不足など様々な問題を抱えているとは思いますが、
これからも安全安心な運営を心がけて頂ければと思います。

山下 門仁 様(常蔵寺住職 岩見沢めぐみ幼稚園 元保護者の会会長)

日頃より、園長先生、副園長先生をはじめ教職員の皆様には園児の皆さんに向き合い幼児教育に対し誠意をもってご指導頂いていることに感謝申し上げます。
子どもたちを取り巻く環境の変化の中で、幼稚園での生活に父兄の皆様が感じていること、
特に食育について改善してほしいというご意見が多くありました。これは子どもたちが成長していく上で大切なことなので改善に向けご検討頂きたいと思います。また年長組の父兄の皆様からは全体的に改善してほしいというご意見がありました。これは今後の幼稚園に対する期待を含めたものと受け止め、様々な取り組みに対し協議していただきたいと思います。
これからは教職員の皆さまには、共通意識を持ち問題点を共有し、父兄の皆様にご理解とご協力をいただき、子どもたちが健やかに成長出来る環境づくりをお願い致します。

新川 幸太郎 様(岩見沢めぐみ幼稚園 保護者の会会長)

本アンケート結果からは、全体として「子どもが喜んで登園している」「保育が楽しそうである」といった項目において高い評価が見られ、園での生活が安心かつ充実したものであることがうかがえます。日々、子ども一人ひとりに寄り添いながら丁寧に関わってくださっている先生方のご尽力の賜物であり、保護者一同深く感謝しております。また、教職員の自己評価においても、教育方針の理解や子どもへの関わり、保護者対応、安全管理など幅広い分野で高い意識を持って取り組まれていることが確認でき、園全体として質の高い教育・保育が提供されていると感じております。一方で、いくつかの項目においては「ふつう」や「改善を望む」といった意見も見受けられました。特に、給食に関する満足度や、行事内容、情報発信（アプリ・ホームページ・ブログ）に関しては、学年によって評価にばらつきが見られることから、今後さらなる工夫や改善の余地があるものと考えます。これらのご意見は、園をより良くしていくための大切な声であり、今後の取り組みに活かしていただけることを期待しております。また、保護者としても園との連携を大切にしながら、子どもたちのより良い成長環境づくりに協力してまいりたいと考えております。今後とも、子どもたちが安心してのびのびと成長できる環境の充実と、さらなる教育・保育の向上にご尽力いただきますようお願い申し上げます。